

施策目標に関する中長期的な目標と成果指標(24年度実績評価用)

政策目標12 スポーツの振興

施策目標(テーマ)	達成目標	主な成果指標(アウトカム)／活動指標(アウトプット)
3 我が国の国際競技力の向上 【担当課(関係課)】 スポーツ・青少年局 競技スポーツ課 【施策の概要】 今後の夏季・冬季オリンピック競技大会における、それぞれ過去最多を超えるメダル数の獲得や、オリンピック競技大会及び各世界選手権大会における、過去最多を超える入賞者数を目指し、トップアスリートへの支援等を行う。	1 ジュニア期からトップレベルに至る体系的な発掘・育成・強化体制が構築される。	【成果指標(アウトカム)】 ① メダルポテンシャルアスリート(メダル獲得の潜在力を有するアスリート)数 (22年度実績:74人/27年度目標:106人(リオデジャネイロオリンピック競技大会の前年度)) ② オリンピック等の国際競技大会においてメダル獲得が有望なトップアスリートに対する多方面からの高度な支援(マルチサポート)による支援を受けた競技団体の満足度 (22年度実績:—/24年度目標:80%(ロンドンオリンピック競技大会における満足度)) 【活動指標(アウトプット)】 ③ メダルポテンシャルアスリートの増加に向けたアスリートの発掘・育成・強化体制を整備する競技団体数 (22年度実績:—/28年度目標:8団体) ④ トップアスリートへの高度な支援活動に携わるスタッフの延べ人数(人) (22年度実績:6,713人/24年度目標:6,700人) ※ 22年度は支援期間が10か月間、24年度は5か月間
	2 競技団体・アスリート等に対する研修やジュニア層への教育を通じたドーピング防止活動等の推進により、スポーツ界の透明性、公平・公正性が向上する。	【成果指標(アウトカム)】 ① アウトリーチプログラムを受講したアスリートのうち、ドーピング防止意識や知識が向上した者の状況(受講者対象アンケートを実施) (22年度実績:—/25年度目標:80%(意識や知識が向上したと回答した者の割合)) 【活動指標(アウトプット)】 ② アウトリーチプログラムを受講したアスリート数(人) (22年度実績:9,793人/25年度目標:13,100人)

達成手段

達成手段 (事業・税制措置・諸会議等)	23年度 当初予算 算額 (千円)	23年度 補正予算 算額 (千円)	24年度 当初予算 算額 (千円)	達成手段の概要	行政事業 レビュー シート 番号	関連する 指標	担当課
マルチサポートを通じたトップアスリートの育成・強化	2,244,522	-	-	スポーツ医・科学を活用したトータルサポートの実施、日本の科学技術を活かした最先端の競技用具等の研究開発、女性のライフサイクルに着目し、男女の性差を踏まえた最適トレーニング法やコーチングなどの研究開発を通じて、トップアスリートの能力を最大限に引き出し、国際競技力の向上を図る。	0378	1-②、 ④	競技スポーツ課
次世代アスリート特別強化推進事業	394,226	-	394,226	2012年のロンドンオリンピック及び2016年のリオデジャネイロオリンピック競技大会のメダル獲得に向けてナショナルコーチ及びアシスタントナショナルコーチを配置し、特別強化プランを実施する。	0379	1-①、 ③	競技スポーツ課
競技者・指導者等のスポーツキャリア形成支援事業	95,389	-	102,334	競技者・指導者等が、生涯にわたり、スポーツ経験を活かして社会の各分野で活躍できる基盤(スポーツキャリア)の形成を図るため、ジュニア期から引退後まで、競技者・指導者等が安心してスポーツに取り組める環境を整備する。	0380	我が国の国際競技力の向上	スポーツ振興課 ※一部競技スポーツ課
ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設活用事業	559,000	-	559,000	冬季、海洋・水辺系、屋外系のオリンピック競技及び高地トレーニングについて、既存のトレーニング施設を競技別のNTCに指定の上、施設を活用した事業を実施し、国際競技力の向上を図る。	0381	1-①、 ③	競技スポーツ課
大学スポーツ研究活動資源活用事業	49,988	-	49,954	ナショナルレベル競技者の育成実績を有する大学の資源を活用した先駆的な研究活動を推進し、その研究成果をJISS、NTCの機能を活かして、当該大学以外のコーチングスタッフや研究者に対して普及・啓発することで国際競技力の向上を図る。	0382	1-①、 ③	競技スポーツ課
国際スポーツキャンプの招致・開催支援	10,098	-	49,584	我が国スポーツの国際力を強化するため、国際競技大会に係る情報等をいち早くキャッチし活用するとともに、積極的な情報発信が重要であることから、海外におけるネットワーク形成支援等情報収集・発信活動の環境整備や新たな国際競技大会等の検討を行う。 ※平成24年度からは「国際競技大会情報ネットワーク形成支援事業」に変更して実施	0383	我が国の国際競技力の向上	競技スポーツ課
スポーツ仲裁活動推進事業	21,059	-	21,226	スポーツ紛争の円滑な解決を支援し、公平・公正なスポーツ界を実現するため、スポーツ仲裁について競技団体・競技者等への普及を図るとともに、仲裁活動の中核的人材を育成するなど解決支援のための体制充実を図る。	0384	我が国の国際競技力の向上	競技スポーツ課
競技力向上支援体制の充実	15,315	-	14,998	オリンピック競技大会等において優秀な成績を収めた競技スポーツ指導者に対して顕彰等を行う。	0385	我が国の国際競技力の向上	競技スポーツ課
ドーピング防止活動推進事業	170,753	-	180,753	ユネスコの国際規約で国の役割とされているドーピング防止に関する教育等の事業を行い、我が国におけるドーピングのないクリーンで公正なスポーツの実現を図る。	0386	2-①～ ②	競技スポーツ課
世界ドーピング防止機構等関係経費	25,013	-	22,781	WADA常任理事会やユネスコの国際規約締約国会議等に参画し、国際的なドーピング防止活動の推進を図る。	0387	我が国の国際競技力の向上	競技スポーツ課
世界ドーピング防止機構拠出金	133,750	-	121,727	国際的なドーピング防止活動を行うWADAへ資金拠出を行い、WADAの任務を支援することによって、ドーピングのないクリーンで公正なスポーツの国際的な普及・発展を図る。	0388	我が国の国際競技力の向上	競技スポーツ課
国民体育大会開催事業(地方スポーツ振興費補助)	381,807	-	381,807	我が国の国際競技力の向上を図るとともに、広く国民の間にスポーツを普及し国民の体力向上に寄与するため、国民体育大会を開催する。	0389	1-①、 ③	競技スポーツ課
日本オリンピック委員会補助	2,588,214	-	2,588,214	オリンピック競技大会等に向けた選手強化事業を実施するとともに、ロンドンオリンピック競技大会等に日本代表選手団を派遣する。	0390	1-①、 ③	競技スポーツ課

日本武道館補助	42,407	-	42,407	我が国伝統の武道を国民、特に青少年の間に普及奨励するために、古武道保存事業、青少年武道錬成大会、武道指導者講習会及び武道国際交流事業を実施する。	0391	我が国の国際競技力の向上	競技スポーツ課
ナショナル競技力向上プロジェクト	-	-	3,214,267	トップレベル競技者が世界の強豪国に競り勝ち、確実にメダルを獲得することができるよう、競技者への支援や強化・育成システムを充実することで、我が国の国際競技力の向上を図る。	24年度新規事業0045	1-①、③	競技スポーツ課
2019年ラグビーワールドカップ普及啓発等事業	-	-	14,672	2019年ラグビーワールドカップ日本大会開催の成功に向けて、障害者を含む全国の小・中学生年代を対象に「タグラグビー」や「学外クラブ」などを活用し、ラグビーの普及啓発に係る事業を展開する。	24年度新規事業0046	我が国の国際競技力の向上	競技スポーツ課

(参考)関連する独立行政法人の事業

事業	23年度当初予算額(千円)	23年度補正予算額(千円)	24年度当初予算額(千円)	達成手段の概要	行政事業レビューシート番号	関連する指標	担当課
独立行政法人日本スポーツ振興センター運営費交付金に必要な経費	5,703,211	-	5,493,695	女性スポーツ・サポートの充実・強化のためのシステム整備等	0392	1-②、④	競技スポーツ課
独立行政法人日本スポーツ振興センター施設整備に必要な経費	2,173,121	-	2,565,482	ナショナルトレーニングセンター土地購入費等	0393	1-①、③	競技スポーツ課
独立行政法人日本スポーツ振興センター研究施設整備に必要な経費	849,489	-	397,870	医・科学研究施設の設備充実等	0393	1-①、③	競技スポーツ課
東日本大震災復旧・復興に係る独立行政法人日本スポーツ振興センター施設整備に必要な経費	-	330,074	-	国立霞ヶ丘競技場の災害復旧等	0394	1-①、③	競技スポーツ課

(修正のポイント)
特になし